

校長室より

チーム高丘西 ええとこ撮り!

2020.1.30発信

今回は、ある日の「傘立て」と「げた箱」

校長のベストショット Vol.36



今年は暖冬と言われていますが、インフルエンザの猛威は変わりなく到来しています。本校も1/29 現在で、のべ5つの学級が閉鎖となりました。校内においても、手洗い・うがいとともに、マスク着用の励行や空気の入替えを行い、細心の注意をはらっています。

そんな中、今回のいいところは、きれいに整理された「傘立て」と「げた箱」。学校の自慢です。

傘立てをよく見ると、一本一本ひろがらないように留められおり、向きをそろえて整然と傘が入れられていました。実は、この入れ方は、4年生道徳の教科書に出てくるものです。主人公の「私」が1年生の時に、上級生が傘の入れ方を教えてくれたことをふり返り、今度は「私」が下級生に傘の入れ方を教えるという内容です。この内容をもとに、まず、本校4年生の子どもたちが実践し、それを見た5年生が、他の学年の傘立てもこの入れ方できれいに整理してくれました。写真の傘立てには、多くの子どもたちのやさしい気持ちがつまっています。そして、その横のげた箱を見ても、落ちていた靴がなく、かかと部分がきちんとそろえられています。

傘立てにきれいに傘が入れていることや、靴がきちんとそろえられていることなど、子どもたち自身が気持ちのよい美しい学校づくりをしていることが本校の自慢です。